

令和8年3月17日

「創意と活力」のある学校づくり推進事業報告書

春日井市立大手小学校

校長 内島 慎太郎

事業テーマ	「地域と共につくるみんなが通いたくなる学校づくり」 ～健やかな心身の育成と豊かな感性の醸成を目指した取組を通して～	
取組の目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域の専門性の高い人材を講師として招き、多様な体験活動を通して、豊かな感性の醸成を目指す。 地域の方と共に学ぶ魅力ある授業や特別活動を行い「児童にとって通いたくなる学校」を目指して、不登校の改善につなげる。 持続可能な地域づくりを目指し「地域に開かれた学校」から「地域と共にある学校」へのステップアップを図る。 	
区分 (○印を付ける)	新規事業 ○継続事業 (総事業年数3年間、2年目)	
継続事業の場合、昨年度の課題を踏まえて対応した内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童が安心して過ごせる「心の居場所づくり」を目指し、登校支援室を中心とした不登校対策に取り組む。 	
事業名	事業内容	実施時期
<特色ある教育に関する事業> ・豊かな感性の醸成 <不登校対策事業> <地域交流事業>	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな感性の醸成を目指して、地域の専門的な講師を招き、講座を行う。(いのちの学習、福祉体験、赤ちゃん先生など) わくわくタイム(SST・SGE)を継続的に実施し、ソーシャルスキルを身に付けさせるとともに、自己肯定感を高める。 登校支援室「ぼかぼかルーム」の運営の工夫・改善に取り組み、児童にとって安心できる「心の居場所づくり」に取り組む。 地域の方から伝統文化を学んだり、地域の方に向けて将来の夢を発信したりする。(ジオラマ教室・ドリームマップ) 	令和7年4月 ～令和8年3月

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の方に授業やクラブ活動、委員活動に参加していただき、地域の方と共に学ぶ機会を作る。（大手小サポーターズ） 	
<p>取組の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の多様な人材を積極的に学校活動に招き入れることで、児童たちの好奇心を刺激し、地域への関心を高める効果を生み出すことができた。地域の方々にとっても、児童との交流を通して活力を得られる機会となった。 ・ 地域の専門家による指導は、児童にとって貴重な学びの機会となり、学習意欲や探求心を高める効果があった。専門家との対話を通して、将来の夢や目標を明確にする児童も増えた。 ・ わくわくタイム（SST・SGE）の継続実施により、児童のソーシャルスキルが向上し、自己肯定感が高まった。 ・ 登校支援室「ぼかぼかルーム」を活用し、地域の方からもの作りを学んだり、様々な体験活動に取り組んだりすることで、児童が安心して過ごせる環境が整った。 		
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 登校支援室を中心としたさらなる不登校対策の充実 ・ 陸上競技・体づくり運動の充実 		